

保護者負担軽減計画について

< 京都府提出資料 >

学校名	京都西山高等学校 全日制
所在地	京都府向日市寺戸町西野辺25
電話番号	075-934-2480

(1) 建学の精神	本校の教育は、仏教の報恩と感謝の精神を基盤として高い知性と広い教養を身につけ、常に礼儀正しく、責任を重んじ、勤労を尊び、心から喜んで働く心身ともに健全な生徒の育成をめざす。																																										
(2) 本校の特色及び 将来展望	本校は令和9年、創立100周年の節目の年を迎える。様々に変化する時代の流れの中、教育機関としてさらに変化・発展するため令和4年度から男女共学化し、今後も地域社会や世の中の要請にこたえ続ける教育機関として、その役割を果たしてまいりたいと考えています。本校は、特進コース、総合進学コースを設置しており、特進コースでは国公立や難関私立大学への現役合格をめざす。総合進学コースでは多様な生徒のニーズに応えるため、2年次より進学系、保育系、スポーツ系、キャリア系を選択し、有名私立大学をはじめ専門学校や就職などあらゆる夢の実現をサポートしています。 また課外活動においても、放課後学習支援プログラムを導入し、専門の教務メンターチームが担任や進路の教員と連携し、生徒一人ひとりに合わせた校内完結型の学習環境を提供している。また体育系・文科系ともクラブ活動が盛んで全国大会等に出場するクラブが数多くあり、様々な場面で生徒が充実した高校生活を送れるよう取り組んでいます。																																										
(3) ・ 令和8年度納付金 ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。 ・ 今回改定 なし ・ 前回改定 令和2 年度	<table><tr><td>【1年生】</td><td>入学金</td><td>施設拡充費 (入学時)</td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計 (入学時除く)</td><td>考查料</td></tr><tr><td></td><td>80,000</td><td>90,000</td><td>516,000</td><td>144,000</td><td>660,000</td><td>20,000</td></tr><tr><td>【2年生】</td><td></td><td></td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>516,000</td><td>144,000</td><td>660,000</td><td></td></tr><tr><td>【3年生】</td><td></td><td></td><td>授業料</td><td>施設拡充費等 * (経常的)</td><td>計</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>516,000</td><td>144,000</td><td>660,000</td><td></td></tr></table> *施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料		80,000	90,000	516,000	144,000	660,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					516,000	144,000	660,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					516,000	144,000	660,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料																																					
	80,000	90,000	516,000	144,000	660,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			516,000	144,000	660,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			516,000	144,000	660,000																																						
・ 今後の納付金に 対する考え方	納付金については令和2年度に若干の改定を行ったが、京都私学の中では比較的低額な水準を今後も保っていききたい。さらに、ICT機器の整備や教育環境の充実を図り生徒に還元していききたいと考えます。今後も保護者の負担には十分配慮し、納付金の増加につながらないよう長期計画を実施し「生徒なくして学校の発展はない」という考え方のもと、生徒に対する、「よりよい教育環境（ソフト）の提供」、「よりよい教育環境（ハード）の提供」のために財源を充てていききたい。																																										
(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況	令和元年度、新校舎（皐館）が竣工し、既存の（葵館）（桜館）と共に全館Wi-Fi完備、全普通教室にプロジェクターを完備し、ICT教育やアクティブラーニングに対応した教育環境がさらに充実した。令和7年度にはDXハイスクール採択校となり、デジタル成長分野を支える人材育成をさらに進める。また、教室・体育館の照明のLED化や空調完備、トイレの洋式化を進める一方、エコキャンパスや安全にも配慮し、伝統を重んじる中に、時代の流れにも対応した、生徒や保護者から一層信頼される学校づくりを目指していきたい。 教職員においても全員にノートパソコンを配布し、業務の効率化、ペーパーレスを推進している。今後も時代の流れに対応した社会に役立つ人間形成を目指していきたい。																																										
(5) 令和8年度の保護者 負担軽減策及び考え方	国や京都府が実施している制度が年々手厚くなっているが、まだまだ私立高校に通う保護者負担は大きいと理解している。少しでも保護者負担を軽減し、より通いやすい学校となるため、今後も納付金を値上げすることのないよう努力し、独自の奨学生制度や支援制度も継続して行っていきたい。 学校独自の奨学・修学支援制度の主なものは以下のとおり ・学業奨学生・・・入学金・授業料の範囲内で奨学金給付 ・クラブ奨学生・・・入学金・授業料の範囲内で奨学金給付 ・ファミリー奨学生制度・・・保護者又は兄弟姉妹が卒業生又は在校生の場合、入学金・授業料の範囲内で奨学金給付 ・学費軽減補助制度・・・該当者に5万円を給付																																										
(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画	これまでに引き続き、保護者負担の軽減を常に念頭に置き「生徒、保護者、社会に対して魅力ある京都西山高等学校像」について学内はもとより学外にも意見を求め、変化・発展していききたいと考える。また、学内の様々な情報や財務状況についても、ホームページ等で常に発信していきたい。 本校は、比較的授業料が抑えられていることに加え、奨学金の範囲も広く設定しているが、今後も保護者負担削減に向け追加策を検討していきたい。																																										